

# 浸透移行性殺虫剤

農林水産省登録  
第20805号



# スタークル<sup>®</sup>

粒剤

スタークルは三井化学アグロ株式会社の登録商標です。



## 特長

- 重要害虫コナジラミ類・ハモグリバエ類をはじめとする多くの害虫に効果があります！
- 水稻でのカメムシ防除、野菜での育苗期処理・生育期株元散布など、幅広い処理方法で害虫防除に貢献します！
- 人畜・魚類・鳥類への毒性が低い薬剤です。

## 適用拡大!!

- 「セルリー」「実えんどう」への適用が追加されました。

(平成26年8月27日～12月17日の拡大登録内容より抜粋)

## ■適用害虫及び使用方法 [稻・だいす・きゅうり・うり類(漬物用)・メロン・にがうり]

(平成26年8月27日～12月17日付  
拡大登録内容を含む)

\*1)ジノテフランを含む農薬の総使用回数

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稻	ウンカ類、カメムシ類、ニカメイチュウワツマグロヨコバイ、イネドロオイムシ	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散 布	
だいす	フタスジヒメハムシ	6kg/10a	は種時			
きゅうり	ハモグリバエ類	2g/株	育苗期			
	コナジラミ類、アブラムシ類	1g/株	定植時			
	コナジラミ類、アブラムシ類	1~2g/株	生育期 但し、 収穫14日前まで			
	アブラムシ類	1g/株	定植時			
うり類(漬物用)	アザミウマ類	2g/株	育苗期			
	アブラムシ類、コナジラミ類	1~2g/株	定植時			
メロン	アブラムシ類	1g/株	育苗期			
	コナジラミ類	1~2g/株	定植時			
	アザミウマ類		育苗期			
	ハモグリバエ類		定植時			
にがうり	コナジラミ類		育苗期			

右表\*1)を  
ご参照ください

稻	4回以内(育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
だいす	3回以内(は種時の土壤混和は1回以内、散布は2回以内)
きゅうり	4回以内(育苗期の株元散布、定植時の土壤混和及び定植時の株元散布は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
うり類(漬物用) にがうり	3回以内(定植時の土壤混和は1回以内、散布は2回以内)
メロン	3回以内(育苗期の株元散布、定植時の土壤混和及び定植時の株元散布は合計1回以内、散布は2回以内)

その他の登録内容は裏面をご覧ください。

■適用害虫及び使用方法 [つづき]

(平成26年8月27日~12月17日付拡大登録内容を含む)

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農業の総使用回数
すいか	ワタアブラムシ	2g/株	定植時	1回	植穴土壤混和	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壤混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
			生育期 但し、収穫21日前まで		株元散布	
			育苗期			
なす	ハモグリバエ類	1~2g/株	定植時	1回	植穴土壤混和	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壤混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
	アザミウマ類		育苗期		株元散布	
	コナジラミ類		定植時		植穴土壤混和	
トマト ミニトマト	アブラムシ類	1g/株	生育期 但し、収穫前日まで	2回以内	株元散布	5回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壤混和は合計1回以内、定植時の灌注は1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
	コナジラミ類、アブラムシ類		定植時		植穴土壤混和	
	アブラムシ類		育苗期		株元散布	
ビーマン	ハモグリバエ類、コナジラミ類	1~2g/株	定植時	1回	植穴土壤混和	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壤混和は合計1回以内、定植時の灌注は1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
	アザミウマ類		育苗期		株元散布	
	アブラムシ類		定植時		植穴土壤混和	
とうがらし類	コナジラミ類	1g/株	生育期 但し、収穫前日まで	2回以内	株元散布	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壤混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
	アブラムシ類		育苗期			
	アザミウマ類		生育期 但し、収穫14日前まで			
セルリー	アブラムシ類	1~2g/株	定植時	1回	植穴土壤混和	3回以内(定植時の土壤混和は1回以内、散布は2回以内)
かぼちゃ	アブラムシ類、コナジラミ類		育苗期		株元散布	
ズッキーニ	アブラムシ類	1g/株	生育期 但し、収穫14日前まで	1回	植穴土壤混和	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壤混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
とうがらし(葉)	アザミウマ類、アブラムシ類		定植時		株元散布	
オクラ	アブラムシ類	9kg/10a	生育期 但し、収穫14日前まで	1回	植穴土壤混和	4回以内(定植時の土壤混和は1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
さやえんどう 実えんどう	ハモグリバエ類		定植時		株元散布	
さやいんげん	アブラムシ類		育苗期 但し、収穫開始14日前まで			
プロッコリー	アブラムシ類、コナガ	2g/株	定植時	1回	植穴土壤混和	3回以内(育苗期の株元散布、定植時の土壤混和及び灌注は合計1回以内、散布は2回以内)
キャベツ	アオムシ、コナガ		育苗期		株元散布	
はくさい	ハイマダラノメイガ	2g/株	定植時	1回	植穴土壤混和	4回以内(定植時の土壤混和は1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
アオムシ、コナガ	2~3g/株					
アブラムシ類	2g/株					
レタス 非結球レタス	ナモグリバエ	培土1ℓ当り15g	は種前	2回以内	培土混和	3回以内(育苗期の株元散布、定植時の土壤混和及び灌注は合計1回以内、散布は2回以内)
ねぎ	アザミウマ類、ハモグリバエ類	1g/株	育苗期後半		株元散布	
アザミウマ類	ハモグリバエ類	6kg/10a	は種時		播溝土壤混和	
チングンサイ	キスジノミハムシ	6kg/10a	定植時	1回	株元散布	3回以内(定植時の土壤混和及び灌注は合計1回以内、散布は2回以内)
ほうれんそう	アブラムシ類		は種時			
だいこん	キスジノミハムシ	4~6kg/10a 9~12kg/10a	生育期 但し、収穫3日前まで	1回	全面土壤混和	4回以内(は種時の土壤混和、育苗トレインへの灌注及び定植時の株元散布は合計1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
非結球あぶらな科 葉菜類 <sup>②)</sup> 、かぶ	キスジノミハムシ、アブラムシ類	6kg/10a	は種時		散布	
にんじん	ハモグリバエ類	9kg/10a	生育期 但し、収穫30日前まで		播溝土壤混和	
しゅんざく	アブラムシ類	9kg/10a	は種時	1回	植溝土壤混和	5回以内(は種時の土壤混和は1回以内、は種時の全面土壤混和は1回以内、粒剤の散布は1回以内、液剤の散布は合計2回以内)
なばな類	ワタアブラムシ		定植時		播溝土壤混和	
いちご	ミカンハモグリガ		は種時		植穴土壤混和	
かんきつ(苗木) くわい	20g/株	育苗期	5回以内	1回	株元散布	3回以内(は種時の土壤混和は1回以内、は種時の全面土壤混和は1回以内、液剤の散布は合計2回以内)
ふき	3kg/10a	定植後~育生期 <sup>④)</sup> 但し、収穫45日前まで	3回以内		散 布	
しょうが	20kg/10a	生育期 但し、収穫14日前まで	1回			
食用ざく	クロバネキノコバエ類	9kg/10a	定植時	1回	土壤表面散布	4回以内(は種時の土壤混和は1回以内、は種時の全面土壤混和は1回以内、液剤の散布は合計2回以内)
アブラムシ類	1g/株 <sup>④)</sup>	1g/株 <sup>④)</sup>			株元散布	
しそ	マメハモグリバエ	2g/株 <sup>④)</sup>			植穴土壤混和	
茶	マテイラコナカイガラムシ	2g/株 <sup>⑥)</sup>	定植時	1回	株元散布	5回以内(は種時の土壤混和は1回以内、は種時の全面土壤混和は1回以内、液剤の散布は合計2回以内)
きく ガーベラ	クワシロカイガラムシ	12kg/10a	摘採7日前まで		株元土壤混和	
花き類・観葉植物 <sup>③)</sup>	マメハモグリバエ	2g/株 <sup>④)</sup>	2回以内			
つづじ類	コナジラミ類	1g/株 <sup>④)</sup>	定植時	1回	植穴土壤混和	4回以内(は種時の土壤混和は1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布は2回以内)
	ツツジンバイ	6kg/10a	生育期	5回以内	株元散布	
			発生初期	5回以内	株元散布	3回以内(土壤表面散布は1回以内、散布は2回以内)

\*2)チングンサイを除く \*3)さく、ガーベラを除く \*4)但し、10a当り30kgまで \*5)草丈20cm頃まで \*6)但し、10a当り25kgまで

△使用上の注意事項

- 水稻に使用する場合には、湛水状態(3cm程度)で田面に均一に散布し、4~5日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水やかけ流しをしないでください。
- つまみ菜・間引き菜には使用しないでください。
- 本剤の株元散布を行う際は、処理直後に灌水してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。  
①ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散する恐れがある場合には使用しないでください。

○使用前にはラベルをよく読んでください。○ラベルの記載以外には使用しないでください。○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。○使用後の空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。○防除日誌を記帳しましょう。

本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。  
本印刷物は平成27年1月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

農林水産省登録:第20805号



有効成分:ジノテフラン 1.0%

人畜毒性:普通物※

※「毒物及び劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

\*1)ジノテフランを含む農業の総使用回数

すいか とうがらし類	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壤混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
なす	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壤混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
トマト ミニトマト	5回以内(育苗期の株元散布は1回以内、定植時の灌注は1回以内、定植時の土壤混和は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
ビーマン	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壤混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
かぼちゃ セルリー とうがらし(葉) 食用ざく しそ	3回以内(定植時の土壤混和は1回以内、散布は2回以内)
ズッキーニ	4回以内(定植時の土壤混和は1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
オクラ さやえんどう 実えんどう さやいんげん	3回以内(株元散布は1回以内、散布は2回以内)
プロッコリー	3回以内(育苗期の株元散布、定植時の土壤混和及び灌注は合計1回以内、散布は2回以内)
キャベツ	3回以内(定植時の土壤混和及び灌注は合計1回以内、散布は2回以内)
はくさい プロッコリー	3回以内(定植時の土壤混和及び灌注は合計1回以内、散布は2回以内)
レタス 非結球レタス	4回以内(は種前の培土混和は1回以内、育苗期の株元散布、定植時の土壤混和及び育苗トレインへの灌注は合計1回以内、散布は2回以内)
ねぎ	4回以内(は種時の土壤混和、育苗トレインへの灌注及び定植時の株元散布は合計1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
チングンサイ しゅんざく	3回以内(は種時の土壤混和は1回以内、散布は2回以内)
かぶ ほうれんそう 非結球あぶらな科 葉菜類 <sup>②)</sup>	3回以内(は種時の土壤混和は1回以内、散布は2回以内)
だいこん	5回以内(は種時の土壤混和は1回以内、は種時の全面土壤混和は1回以内、粒剤の散布は1回以内、液剤の散布は合計2回以内)
にんじん	4回以内(は種時の土壤混和は1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布は2回以内)
ふき	3回以内(土壤表面散布は1回以内、散布は2回以内)

いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

●本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。とくに適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

万一、誤食・誤飲した場合には、速やかに医師の手当を受けてください。皮膚や眼にかかった場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、異常を感じた場合は、医師の手当を受けてください。



J.A. グループ

農 協

全 農

経済連

は登録商標 第4702318号



サンケイ化學株式会社

本社 〒891-0122 鹿児島市南栄2丁目9番地 ☎099(268)7588(代)  
九州北部営業所 〒841-0025 鳥栖市曾根崎町1154-3 ☎0942(81)3808(代)  
宮崎事務所 〒880-0056 宮崎市神宮東3-6-19(山本ビル) ☎0985(25)7051

1501MC/ZN5